



## 目指す児童像

「自然に親しむ優しい子ども」 「自分で学び考える子ども」  
 「気力・体力を高める子ども」 「将来の夢をめざす子ども」

平成 29 年 1 2 月 2 2 日

文責

平戸市立志々伎小学校

校長 村田 俊郎

## 【持久走大会・もちつき大会】

真冬並みの厳しい寒さの中、11月から始めた朝のランラ



ンタイムの集大成として、持久走大会を実施しました。

かかとの痛みのある子、2日前までインフルエンザで欠席していた子等、体調は様々でしたが、出席していた子は全員参加しました。

学年 1位

1年	〇〇	〇〇	さん
2年	☆〇〇	〇〇	さん
3年	〇〇	〇〇〇	さん
4年	☆〇〇	〇〇	さん
5年	☆〇〇	〇〇	さん
6年	〇〇	〇〇	さん

新記録 (☆:新記録)

3年女子 〇〇 〇〇 さん

今年度は、これまで勝ち続けていた子が1位を逃したりするなど、順位の変動が多くみられました。負けて悔し涙を流している子もいました。また、念願の1位になった子の笑顔は、寒さを感じさせないほどきらきらと輝いていました。また、5年の〇〇〇〇さんが、数年ぶりにピタリ賞(目標タイムと同タイム)でした。

志々伎っ子の心のたくましさを感じました。保護者・地域の方々、寒い中での応援ありがとうございました。



午後には、PTA 主催のもちつきが行われました。すばらしい新年が訪れますように心を込めてもちをつき丸めました。保護者の方々、終日のご協力ありがとうございました。

【親子でもちつき】

## 【親子で読書】

子供の頃にきっと誰もが聞いたことのある、十二支が決まるまでのお話です。改めて読んでみると、動物の順番や性格に、なるほどと思います。



十二支に、なぜ猫は入っていないのか…?

内田麟太郎さんのお話は、どの作品もほのぼのとしてユーモアがあります。

## 【人権集会】

8日に人権集会を行いました。『いじめとは、友達なくす一つのドア、絶対ドアを開けないで』等、各学年代表者が標語を発表しました。

「友達がどう思うのか?」「なぜ、友達があのようなことをしたのか?」等、想像力が人権を守るためには必要です。



## 【ありがとうございました。】

今年度は、4月から「一人はみんなのために、みんなは一人のために! チーム志々伎」をスローガンに掲げて取り組んできました。チーム志々伎には、家庭・地域も含まれています。「一人」や「みんな」は、家庭・地域・学校にも置き換えて考えています。35名という小さな学校だからできること、志々伎という家庭・地域だからできることは何かと考えながら教育活動を行ってきました。

2学期も英会話サークルの方の外国語の授業参観・参加、地域学習への御協力、学習発表会参観・参加(昨年度までの3倍以上)、おさかな教室、朝のあいさつ運動など数多くの支えの中で、子どもたちは大きく成長しました。ありがとうございました。

今年も残りわずかとなりました。よいお年をお迎えください。